



# こどもの読書週間記念企画

『オトギカハリエ ソンゴクウ』  
千葉省三/童謡  
川上四郎/絵  
鈴木仁成堂 (1930)



『おひなさま』  
巖谷小波/作 岡野栄/絵  
中西屋書店 (1913)



『アヒルトニフトリ』  
巖谷小波/著 杉浦非水/絵  
中西屋書店 (1912)

『あたらしい船』  
平塚武二/著  
茂田井武/絵  
傳育出版社 (1948)



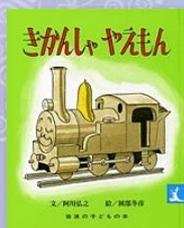
『たべるトンちゃん』  
初山滋/著・絵  
金蘭社 (1937)



『おもちゃ箱』  
武井武雄/著・絵  
丸善 (1927)

## 日本うまれの絵本たち

### ～日本の絵本100年100人100冊～



『きかんしゃやえもん』  
阿川弘之/文 岡部冬彦/絵  
岩波書店 (1959)



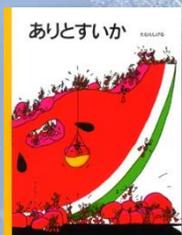
『ぐりとぐら』  
中川李枝子/さく 山脇百合子/絵  
福音館書店 (1963)



『punkマインチャ』  
秋野亥左半/さく  
福音館書店 (1968)



『わたしのワンピース』  
西巻茅子/さく  
こぐま社 (1969)

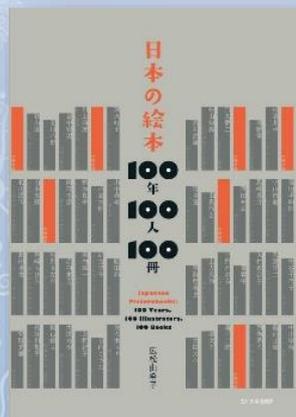


『ありとすいか』  
たむらしげる/さく  
リプロポート (1984)



『わにわにのおふる』  
小風さち/文 山口マオ/絵  
福音館書店 (2000)

現在日本は、世界でも有数の絵本大国のひとつといわれています。今回は、その現在につながる日本の絵本の約100年の足跡を振り返るとともに、日本で生まれた絵本たちを紹介します。



広松由希子/著  
『日本の絵本100年100人100冊』  
玉川大学出版部 (2021.12)

## 期間：2022.4.23 [土] — 5.31 [火]

### <関連企画>

広松由希子氏講演会「日本の絵本100年100人100冊」

日時：5.8(日) 14:00~15:30

場所：福井県立図書館 多目的ホール 定員：70名

(※サテライト会場：若狭図書館学習センター 講堂 定員：20名)



講演会は  
要申込

### 福井県立図書館